

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:平成31年2月28日

事業所名 鈴鹿清寿苑

保護者等数(児童数) 25 回収数 14 割合 56 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9	3	1		・手狭な気がします。 ・もう少し広いスペースがあればいいと思う。	・車椅子の利用者様が多い日は手狭となる場合があります、従たる事業所の設置を検討しています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	10	3		1	・実際に何人いるかよくわからない。	・玄関に似顔絵を掲示しております。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	13	1			・玄関が段差がある。 ・勝手口みたいな玄関で車いすの子の出入りには向いていない。	・玄関の段差があるところは、職員が付き添います。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	13	1				
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	14					
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	8	1		・参加する機会がなかった。(利用日に) ・実際どうなのかわからない。	・土曜日や祝日に地域のイベント(じんけんフェスタ)等へ出かけています。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13	1				
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	13	1			・送迎の職員さんの話が後で変わることがあった。	・苑内での支援の統一を図りたいと思います。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8	5	1		・面談等はしていない。	
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	6	5		・保護者会とか堅苦しいものではなく、茶話会程度の集まりがあってもよいかも？ ・保護者同士の連携する活動はない。 ・そのような会があるのか知らない。	・来年度に向け父母会や保護者会の開催を検討していきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	5			・実際どうなのかわからない。	・苦情解決窓口を設け、法人全体として迅速かつ適切に対応にあたります。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11	3				
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13	1				
14 個人情報に十分注意しているか	13	1			・注意していると信じている。	・施錠や不要な持ち出しの厳禁等今後も十分注意していきます。	

非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	5	7	2		・特に利用日に重なっていない。	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	5		1	・特に利用日に重なっていない。	・年2回清寿苑全体で避難訓練を実施しています。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	13	1			・楽しみにしている。	
	18	事業所の支援に満足しているか	12	2			・ありがたいです。 ・急なお願いでも預かってもらい助かっています。	・今後ご満足いただけるよう邁進して参ります。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。